

教育業界の新常識

ChatGPTを活用した 教材開発サポート

ChatGPT の登場によって、教材開発のプロセスは大きく変化し、教育業界は大きな変革期を迎えています。デジタル・ナレッジでは、この先進技術を駆使し、教育コンテンツの創造と充実を目指し、お客様のプロジェクトを積極的に後押ししています。



教材作成の負荷軽減
テスト問題の
自動生成



トレーニング教材に
英作文の
添削・判定



AI 学習支援
生徒向けの学習
アシストコメント生成

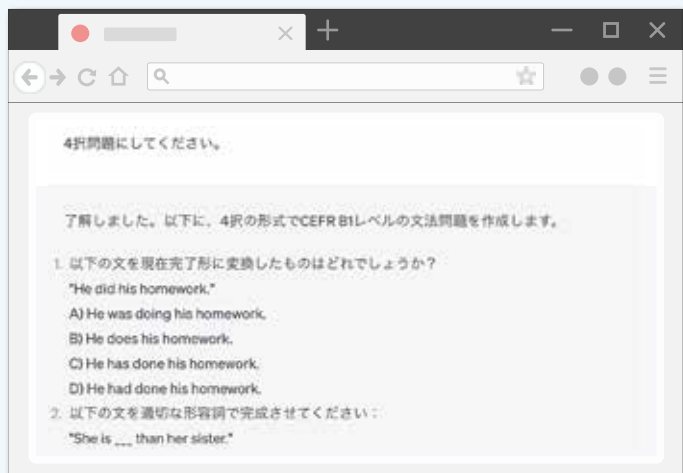


教材を海外展開
日本語教材の
ローカライズ

🗨 テスト問題の自動生成

教材作成で一番手間のかかるテスト問題の作問。ChatGPT を活用し、自動生成することで、問題作成にかかる時間を大幅に短縮し、より質の高い教材開発が可能になります。

【英語教材 作問例】



問題の生成時に問題形式や問題数、言い回しなどを生成 AI に学習させ、元の問題集に近づけるよう、チューニングすることも可能

【英語教材 解説例】



対象者のレベルにあわせて、簡潔な説明から詳細な説明など、解説文の内容を調整できる

自動作問以外にも、あらゆる教材開発プロセスで効率化を実現

過去問題の整理等
準備負担の軽減

問題形式の変更の
実施も簡易

作成した問題・解答の
1次チェックも可能

英作文の添削・判定

英作文の添削や音声の認識も ChatGPT にて自動判定。すぐにフィードバックされるので、英単語の書き取りや、英会話のトレーニングなど、反復練習の教材に適しています。



英作文を手書き

単語のつづりを自動判定でチェック



英文を読み上げ

音声を認識し、発音の評価を即座にフィードバック

生徒向けの学習アシストコメント生成

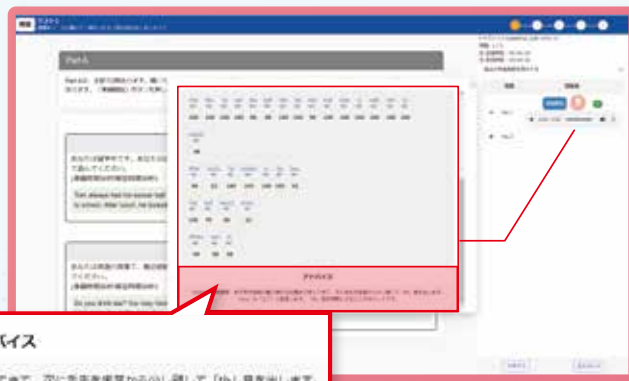
電子教材内で問題を解答に導く生徒へのアドバイス、ヒントを提示し、学習をアシスト。例えば英作文や小論文などの評価コメント生成に有効です。

コメント例

英文を読み上げ → 発音の判定コメントや、問題に対して齟齬のない回答かどうかを提示し詳細を確認可能

アドバイス

「there」の発音時、まず舌を唇の裏に貼る位置まで持ってきて、次に舌先を歯茎から少し離して「th」音を出します。「ere」は「エア」と発音します。「th」音を明確にすることがポイントです。



日本語教材のローカライズ

デジタル・ナレッジでは、現地語版教材の開発の経験をもとに、日本語の教科書や教材電子データから、現地語版の教材電子データへ効率的にローカライズすることが可能です。

日本語の教材

※PDF、InDesign、HTML



現地語化、多言語教材

※完成形のファイル形式も選択可能！

ChatGPT による翻訳精度の調整

翻訳精度が低い場合は、現地の教科書などをもとに、ChatGPT をファインチューニングして翻訳



日本語版 電子化教材



現地語版 電子化教材

お問い合わせ



日本初の eラーニング専門 ソリューションベンダー
株式会社 デジタル・ナレッジ
www.digital-knowledge.co.jp

導入のご相談、製品についてのお問い合わせ

お電話でのお問い合わせ

050-3628-9240

Webフォームでのお問い合わせ

